WALLTOPIA

CHOOSING A SPEED WALL FOR YOUR CLIMBING GYM

スピードクライミングは、クライミングの中で競技に特化した唯一の種目です。この数年、とりわけ東京オリンピック2020で追加種目に入ってからは、スピードクライミングの人気は高まり、欧米では商業施設、公的施設を問わずスピードウォールをその設備に加えるようになっています。

- **競技選手、チームを呼び込む**——トップアスリート達のニーズに応えることでその支持を得られます。
- **大会の招致や開催が可能に**——　ローカル大会、全国大会、地区大会とスピードウォールは様々な形で大会開催の機会を与えてくれます。
- **クライミング体験の多様化**——スピードクライミングはほとんどの一般のクライマーには、馴染みがありません。スピードウォールは彼らに新しい分野にチャレンジする機会を提供します。
- **スペースの有効活用**——スピードウォールは60～105㎡（幅6～7m、高さ10～15m）のクライミング面を持ち、必要な天井高のある施設であればどんな施設にも設置可能です。また、通常のロープクライミングウォールとしても使用すれば、多くのルートを設定できます。

IFSC REGULATIONS

ウォールトピア社のスピードウォールは、IFSCの公式要件を満たすように設置することもできますし、特定のニーズに合わせてカスタマイズすることもできます。 公式競技会の誘致や、共催のためにIFSCの認証を取得する場合は、スピードウォールのすべてが基準を満たしていなければなりません。

タイマー

IFSC規格では、競技会や世界記録認定用に4種類のモデルが承認されています。ウォールトピア社が提携するセーフティエンジニアリング社が大会用に設計したCT2タイマーもその1つです。リードクライミングの制限時間計時、ボルダリングのローテーションピリオド管理など、様々な機能モードを備えており、あらゆるクライミング施設のニーズに対応しています。

オートビレイ

IFSC規格では、競技会や世界記録認定用に4種類のモデルが承認されています。ウォールトピア社が提携するセーフティエンジニアリング社が大会用に設計したCT2タイマーもその1つです。リードクライミングの制限時間計時、ボルダリングのローテーションピリオド管理など、様々な機能モードを備えており、あらゆるクライミング施設のニーズに対応しています。

ホールド

スピードウォールのホールドは２種類、色は濃い赤と指定されています。ウォールトピア社はHRTと提携し、スピードウォールの全てのホールドはIFSC基準に準拠したものを使用しています。

マット

スピードクライミングの公式大会ではマットは使用しません。しかし、他の目的でクライミングウォールを使用している場合はマットを設置し、大会の際には取り外すこともできます。

SPEED WALL SPECIFICATIONS

スピードウォール設置に際して考慮すべき、IFSCの定めた競技用スピードウォールの主な必要条件：

- 壁の比高は10mまたは15m(公式大会用は15mのみ)
- トップアンカーを設置するのに必要な天井高:11.7mまたは16.7m(公式大会用は16.7mのみ)
- クライミングウォールの下端は地面から20cm
- クライミングウォールはゴールのパッドから50cm上まで続いていること
- 幅がそれぞれ3mのクライミングラインが2本横並びになっていること
- 2本のクライミングラインは1m以上離れてはならない
- 5度前傾
- トッププロテクションの高さはクライミングウォールの上端から100cm
- トッププロテクションの壁からの距離は突き出し100cm
- 横に足場となる壁や構造物があってはならない。
- クライミングウォールの色は指定されたライトグレー*
- クライミングホールドの色は、指定された赤色*

＊ カラーコードのリファレンスはIFSC Speed Licence Rules(下記)に記載されています。

規定の全文は*IFSCのウェブサイト*にある下記文書をご覧下さい。

the IFSC Speed License Rules
https://cdn.ifsc-climbing.org/images/ifsc/Footer/Manufacturers/140429_SDSpeedLicenseRules41-corrected.pdf

WALLTOPIA

WHO WE ARE

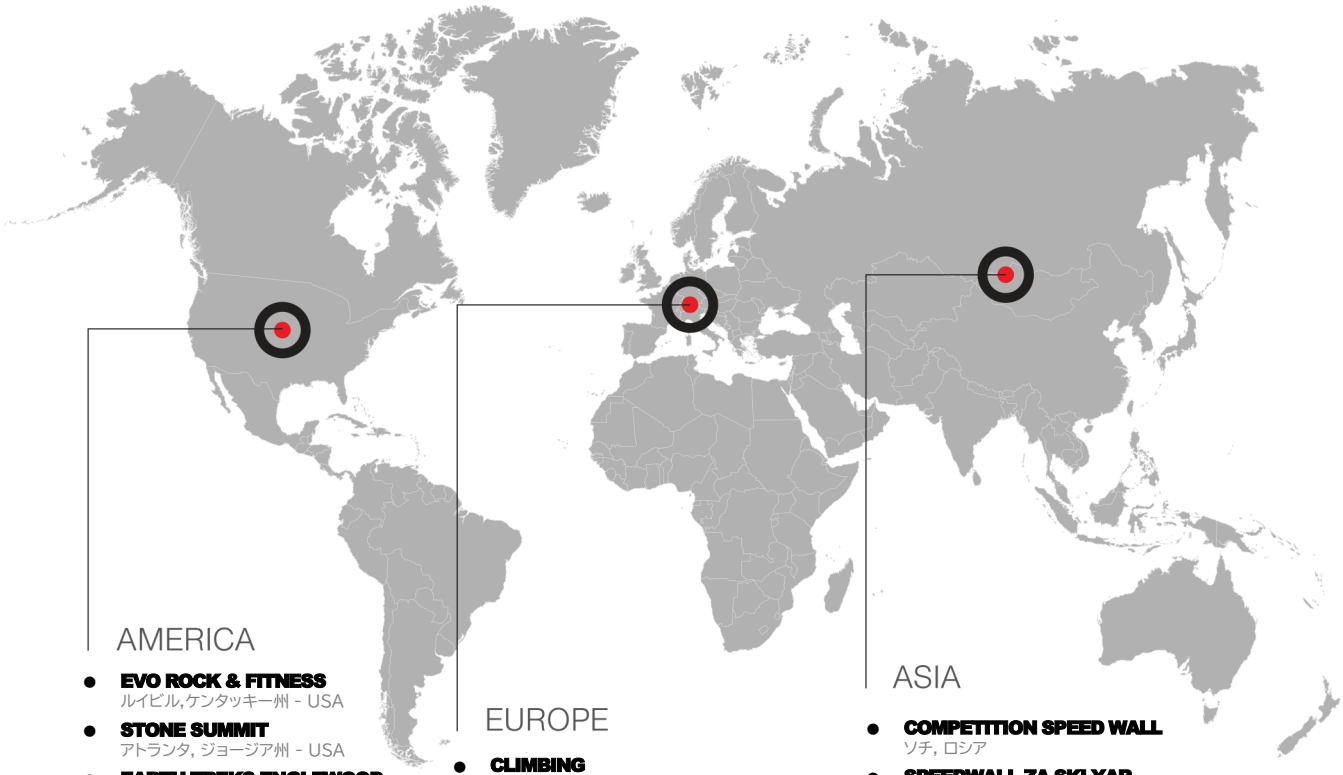
ウォールトピア社は世界をリードするクライミングウォールメーカーです

1998年にブルガリアで設立されたウォールトピア社は、現在までに6大陸76カ国で1800以上のプロジェクトを建設してきました。

最新の外観とテクノロジーを提供することを目標に、クライミングウォールの設計、生産、建設を行っています。また、最高の品質を確保し、クライアントの期待を超えるべく製品とサービスの継続的な改善と拡充に取り組んでいます。

本社はブルガリアのソフィアにありますが、アメリカ、カナダ、ドイツ、中国、アラブ首長国連邦にも営業所があります。ウォールトピア社のプロジェクトは、900人以上の専門家と世界最大級の生産能力によって実現されています。

WALLTOPIA SPEED WALL AROUND THE WORLD



AMERICA

- **EVO ROCK & FITNESS**
  ルイビル,ケンタッキー州 - USA
- **STONE SUMMIT**
  アトランタ, ジョージア州 - USA
- **EARTH TREKS ENGLEWOOD**
  イングルウッド, コロラド州 - USA
- **STONE AGE**
  アルバカーキ , ニューメキシコ州 - USA
- **STONE SUMMIT**
  ケネソー, ジョージア州 - USA
- **SPIRE CLIMBING**
  ボーズマン , モンタナ州 - USA
- **SENDER ONE**
  ロサンジェルス, カリフォルニア州 - USA
- **REACH CLIMBING**
  ブリッジポート , ペンシルベニア州 - USA
- **INNER PEAKS**
  シャーロット, ノースカロライナ州 - USA
- **GRAVITY VAULT**
  ポキプシー , ニューヨーク州 - USA
- **GRAVITY VAULT**
  メルビル , ニューヨーク州 - USA
- **HIGH POINT**
  バーミングハム , アラバマ州 - USA
- **ELEVATION PLACE**
  キャンモア , カナダ

EUROPE

- **CLIMBING WORLD CHAMPIONSHIP 2015**
  シャモニ, フランス
- **CLIMBING WORLD CHAMPIONSHIP 2016**
  パリ, フランス
- **KLETTERZENTRUM INNSBRUCK**
  インスブルック, オーストリア
- **SPEEDWALL AT ZUSPA**
  チューリッヒ , スイス
- **MAIRIE DE MASSY**
  マシー, フランス
- **ENROSADIRA**
  ヴェネツィア, イタリア
- **WALLTOPIA**
  ヴェリコ･タルノヴォ , ブルガリア

ASIA

- **COMPETITION SPEED WALL**
  ソチ, ロシア
- **SPEEDWALL ZA SKLYAR**
  ロシア
- **SERANGOON JUNIOR COLLEGE**
  シンガポール
- **JIHUA PARK**
  重慶 , 中国